



2023年9月15日

各位

MCP アセット・マネジメント株式会社
代表取締役社長 田中徹也

脱炭素化ベンチャー支援ファンド・オブ・ファンズ投資事業有限責任組合
(通称: 脱炭素化 VC FOF)の投資実行のお知らせ

弊社が運営する「脱炭素化ベンチャー支援ファンド・オブ・ファンズ投資事業有限責任組合」(通称: 脱炭素化 VC FOF、以下、「本 FOFs」)は、第二号投資案件として、UMI3 号脱炭素東京投資事業有限責任組合(以下、「本ファンド」)に出資コミットを行いましたので、お知らせ致します。

本ファンドは、ユニバーサル マテリアルズ インキュベーター株式会社 (Universal Materials Incubator Co., Ltd.、以下、「UMI」)が運営する UMI3 号脱炭素投資事業有限責任組合(以下、「UMI3 号脱炭素ファンド」)の投資案件のうち日本の案件に限定して並行投資を行う本 FOFs 専用の組合です。

【案件の概要】

名称	UMI3 号脱炭素東京投資事業有限責任組合
出資コミットメント日	2023年9月15日
無限責任組合員(GP)	UMI3 脱炭素有限責任事業組合
ファンド・サイズ	10.1 億円
本 FOFs の出資金額	10 億円

本ファンドを運営する UMI(<https://www.umi.co.jp/>)は、木場祥介氏が、前職の産業革新機構(以下、「INCJ」)在籍中に企画し、INCJ のサポートを受けて 2015 年に設立した素材・化学産業に特化したベンチャー・キャピタル・ファームです。UMI は、素材・化学産業に精通したメンバーが集まり、優れた技術を有するスタートアップ企業に投資し、国内外の企業等と連携して様々な支援を行い、投資先企業の成長に貢献することを目指すとともに、新事業を創出する人材の育成にも注力しています。



UMI3 号脱炭素ファンドは、素材・化学に立脚した環境エネルギー分野の 4 つのサブセクター（再生可能電源、バイオ素材・化学、リサイクル、二酸化炭素回収・貯留（Carbon dioxide Capture and Storage、「CCUS」））に特化したファンドで、UMI の旗艦ファンドである 3 号ファンドからマッチング投資を行います。UMI3 号脱炭素ファンドは、国内外のスタートアップを投資対象としているため、国内に投資対象を制限した本 FOFs 専用の本ファンドが設立されました。

本 FOFs は、豊富なファンド投資経験を活かして、特に機関投資家の観点から、様々な助言を行い本ファンドの運営を支援してまいります。また、本 FOFs のグローバルネットワークを適宜提供し、投資先企業の海外展開を支援してまいります。

【本 FOFs(脱炭素化ベンチャー支援ファンド・オブ・ファンズ投資事業有限責任組合)について】

本 FOFs は、2022 年 12 月に東京都による 60 億円の出資により設立されたファンド・オブ・ファンズです。2050 年ネット・ゼロに向けて気候変動問題解決に取り組むスタートアップ企業を支援するために脱炭素化をテーマとしたベンチャー・キャピタル・ファンド等へ出資を行います。

本ファンドは 3 年間で少なくとも 4 ファンド以上への投資を行い、それらのファンド投資を通じて多様な分野の気候変動問題の解決に貢献する技術・サービスを開発するスタートアップ企業を支援し、グローバル市場で競争力のあるスタートアップ企業を東京から産み出すことを目指します。また、本 FOFs では新たにファンド運営を開始する新興マネージャーの育成・サポートにも力を入れる所存です。本 FOFs は投資先ファンドのマネージャーに対して様々なサポートを行うと同時に、投資先ファンドのマネージャーおよびそれらの投資先企業と協働してインパクトを測定する仕組みを構築し、その達成状況に関して「インパクト・レポート」などの形で情報を発信致します。

(本 FOFs のウェブサイト: <https://www.tokyo-vc-fof.jp/#>)

(お問い合わせ先)

脱炭素化ベンチャー支援ファンド・オブ・ファンズ vci-ops@mcp-am.com

MCP アセット・マネジメント株式会社 (代表)03-3517-8800